【図表15】

食　　料　　品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲14.8	▲23.3	▲33.4	▲15.7

同期比の売上高ＤＩは▲31.5、収益性ＤＩは▲35.2で、両方を合せたＤＩ平均値は▲33.4となり「雨」模様に転じている。来期見通しは17.7ポイント上昇して▲15.7となり、再び「小雨」模様に転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲22.2、収益性ＤＩは▲25.0となった。

また、雇用人員判断ＤＩは14.3、設備操業率ＤＩは▲16.7、設備投資実施率は24.5%となった。

【図表16】

繊維・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲11.6	▲8.7	1.7	▲5.1

同期比の売上高ＤＩは6.5、収益性ＤＩは▲3.2で、両方を合せたＤＩ平均値は1.7となり「曇」模様に転じている。来期見通しは6.8ポイント下降して▲5.1となり再び「小雨」模様に転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲3.1、収益性ＤＩは▲13.6となった。

また、雇用人員判断ＤＩは19.0、設備操業率ＤＩは▲14.3、設備投資実施率は12.9%となった。

【図表17】

木材・木製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲35.0	▲20.8	▲18.2	▲18.2

同期比の売上高ＤＩは▲9.1、収益性ＤＩは▲27.3で、両方を合せたＤＩ平均値は▲18.2となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは今回調査と同じく▲18.2 ととなり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは 9.1、収益性ＤＩは▲9.1となった。

また、雇用人員判断ＤＩは27.3、設備操業率ＤＩは▲9.1、設備投資実施率は20.0%となった。

【図表18】

紙　・　加　工　品

10-12	1-3	4-6	来期見通
10.8	▲10.7	15.4	11.6

同期比の売上高ＤＩは38.5、収益性ＤＩは▲7.7で、両方を合せたＤＩ平均値は15.4となり「薄日」模様に転じている。来期見通しは3.8ポイント下降して11.6となるものの「薄日」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは61.5、収益性ＤＩは15.4となった。

また、雇用人員判断ＤＩは▲7.7、設備操業率ＤＩは▲7.7、設備投資実施率は33.3%となった。

【図表19】

窯業・土石製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲13.4	▲21.6	▲26.2	▲27.4

同期比の売上高ＤＩは▲21.4、収益性ＤＩは▲31.0 で、両方を合せたＤＩ平均値は▲26.2 となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは1.2ポイント下降して▲27.4 となるものの「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲26.2、収益性ＤＩは▲32.4となった。

また、雇用人員判断ＤＩは10.8、設備操業率ＤＩは▲13.5、設備投資実施率は19.0%となった。

【図表20】

金属・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲13.7	▲3.1	0.1	3.0

同期比の売上高ＤＩは8.9、収益性ＤＩは▲8.8 で、両方を合せたＤＩ平均値は0.1となり「曇」模様が続いている。来期見通しは2.9ポイント上昇して3.0となるものの「曇」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは11.8、収益性ＤＩは7.7となった。

また、雇用人員判断ＤＩは30.8、設備操業率ＤＩは7.7、設備投資実施率は32.4%となった。

【図表21】

機械・機器

10-12	1-3	4-6	来期見通
1.5	1.7	▲3.4	0.0

同期比の売上高ＤＩは1.7、収益性ＤＩは▲8.5で、両方を合せたＤＩ平均値は▲3.4となり「曇」模様が続いている。来期見通しは3.4ポイント上昇して0.0となるものの「曇」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲16.7、収益性ＤＩは▲16.4となった。

また、雇用人員判断ＤＩは18.5、設備操業率ＤＩは▲7.4、設備投資実施率は40.0%となった。

【図表22】

プラスチック製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲34.7	▲22.2	▲23.1	▲15.4

同期比の売上高ＤＩは▲23.1、収益性ＤＩも▲23.1で、両方を合せたＤＩ平均値も同じく▲23.1となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは7.7ポイント上昇して▲15.4となるものの「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲23.1、収益性ＤＩは▲7.7となった。

また、雇用人員判断ＤＩは23.1、設備操業率ＤＩは「上昇」、「下降」ともに15.4%で0.0、設備投資実施率は38.5%となった。